

# JSS F4 Scholarship Report

JSSスカラシップドライバー(FJからF4へのスカラシップ)仁木圭之選手のF4レース参戦レポート

J A F 地方選手権 F 4 西日本シリーズ第 2 戦

大会名 鈴鹿クラブマンレース Rd3 Endurance Stage

期 日 2009年 5月 30日

開催場所 鈴鹿サーキット

参加台数 18台



西日本 F 4 選手権の第 2 戦は 3 月以来となり今シーズンは少し間が開いた開催となった。参加台数は 1 戦目より 1 台増えて 18 台であり、各ドライバーはレースに向けて練習、テストを重ねてきている。

ドライバーの内容も昨年にも増して精鋭が揃い、これまで F 4 や他のカテゴリーで好成績を残してきた実績のある選手が多数参加する内容となっているが、今回はスーパー耐久で活躍する吉田広樹選手も参加する。

JSSスカラシップドライバーの仁木選手も新型車両のセットアップが進み、トップ争いが出来るところまで仕上がってきており、午前中のフリー走行ではウエットコンディションの中、トップタイムをマークしている。

## ■公式予選 3位

PM3時35分から20分間の予選は開始された。路面はドライ、18台の車がコースに出ていく。

仁木選手はニュータイヤを数ラップかけて熱を入れるとタイムアタックに入った。モニター上では2番手に表示された。そして、残り時間も少なくなり最後のアタックに入ると、セクター1、セクター2で最速タイムをマークする赤文字が点灯する。しかし、スプーンコーナーでオーバーランを喫してしまい、タイムを上げることは出来なかった。結果は3位となり、ポールポジションは2007年に西日本シリーズ4位の東選手が決めた。

順位	車番	ドライバー	タイプ	車名	タイム
1	8	東 英喜	WEST056	SOUEISHA-056	2' 05.576
2	26	花岡 翔太	WEST056	ラビット☆プラスK☆アキランド	2' 05.586
3	96	仁木 圭之	WEST096	TeamSTART. JSSスカラー096	2' 05.988
4	70	吉田 広樹	WEST056	TeamNAOKI☆056	2' 06.210
5	11	上住 道人	WEST006	カメラの西本・高砂アラレ・エーワン	2' 06.212
6	77	久保 宣夫	KK-Z	TeamTam・東名エンジン・ミスト制動屋	2' 06.476

## ■決勝レース 5位

5ユニットとなった鈴鹿サーキットのスタート赤シグナルが消灯すると18台全車がスタートを切った。

しかし、仁木選手はスタートで出遅れ、吉田選手、上住選手が前に出る。トップはポールポジションからスタートした東選手、それを追うのは花岡選手だ。そして、東、花岡、吉田、上住、仁木の順でレースは展開する。

そうした中、トップ東選手を追う花岡選手のアタックが凄い、そして3周目のスプーンコーナーでついに東選手を捉えてトップに浮上する。一方、仁木選手も前を走る上住選手を攻めるが、なかなか抜くまでには至らない。攻め続ける仁木選手は5周目には、このレースのファステストラップをマークする。

トップの花岡選手は2番手の東選手との差を少し開ける形となり、1位から4位までが等間隔となり展開するが、5位の仁木選手だけが上住選手にアタックを続ける、しかし、10周のレースは短く、最後までオーバーテイクには至らず、そのままのオーダーでレースを終了した。

順位	車番	ドライバー	タイプ	車名	周回	タイム
1	26	花岡 翔太	WEST056	ラビット☆プラスK☆アキランド	10	21' 03.727
2	8	東 英喜	WEST056	SOUEISHA-056	10	21' 04.778
3	70	吉田 広樹	WEST056	TeamNAOKI☆056	10	21' 06.137
4	11	上住 道人	WEST006	カメラの西本・高砂アラレ・エーワン	10	21' 07.075
5	96	仁木 圭之	WEST096	TeamSTART. JSSスカラー096	10	21' 07.853
6	77	久保 宣夫	KK-Z	TeamTamレーシングKKZミスト	10	21' 14.217